普及現地情報

発信年月日：令和８年(2026年)11月16日
所　属　名：東近江農産普及課
番　　号：D26014
発 信 者 名：人見、藤原

「短茎小菊」の加工現場視察会・市場情報交換会を開催！

JAグリーン近江と連携して『令和8年度　しがの園芸産地次世代拠点づくり事業』を活用し、「短茎小菊」の生産意欲の向上と、新規生産者を含めた部会の活性化をはかりました。

JA グリーン近江小菊生産出荷部会では黄色の短茎小菊が生産されており、お盆用の関西仏花として活用されています。しかし、近年は高齢化による生産者の減少と出荷量の減少が続いており、新規生産者の育成が課題となっていました。

今回、7月13日にダンクウェル株式会社と京都生花を訪問し、加工現場の視察と市場との情報交換会を行いました。

視察と情報交換を行うことで、部会全体で出荷予定の短茎小菊の取り扱われ方や市場等で求められている品質・出荷基準への理解が深まり、出荷に向けた目合わせができました。また、新規の生産者からは「市場動向や担当者の生の声を聞けて良かった、出荷に挑戦しようと思う」など市場出荷への意欲が向上しました。

当課は今後も関係機関と連携して新規生産者の技術向上や確保に向けて取り組みます。



市場関係者との情報交換の様子



加工現場を見る生産者と加工後の小菊